

社協

第109号



社協あさきた

ボランティアセンター通信

編集発行

社会福祉法人

広島市安佐北区社会福祉協議会

〒731-0221 広島市安佐北区可部三丁目19番22号

安佐北区総合福祉センター4階

(TEL) 082-814-0811 (FAX) 082-814-1895

E-mail: kita@shakyohiroshima-city.or.jp

http://shakyo-hiroshima.jp/asakita/

発行部数 / 43,500部

2021年(令和3年)夏

あさきたスマイル満開体操

転倒予防を目的とした体操DVDを製作しました!!

本会では、コロナ禍における活動低下で高齢者の転倒事故が増加することを憂慮し、転倒予防を目的とした体操DVD(体操名:「～転倒予防～あさきたスマイル満開体操」)を広島市厚生部地域支えあい課や安佐北区内の地域包括支援センターと協力して製作しました!

体操の動作は、広島文化学園大学の講師の方に考案していただきました。5分程度の簡単な体操になっており、いきいき百歳体操と併せて実施していただき、楽しく転倒予防を目指していただければと思います。本会で貸出等も行っておりますので、気軽にお問い合わせください!



【本DVDは、広島市新型コロナウイルス感染症の影響に対する地域福祉活動緊急支援事業の補助で製作しました。】

目次～主な内容～

□ あさきたスマイル満開体操DVD製作報告…………… P1 □ ボランティアセンター通信 他 …………… P3

□ 令和2年度事業報告概要・決算/令和3年度主要事業実施計画・予算…………… P2 □ お知らせ 他 …………… P4

この広報紙は、多山報恩会様からの助成金や赤い羽根共同募金の配分金を一部充当して発行しています。

令和2年度 事業報告概要

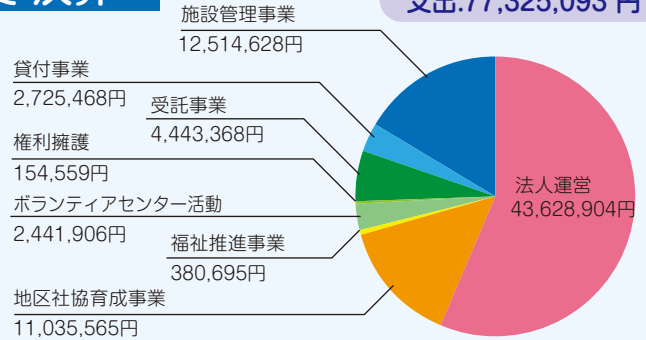
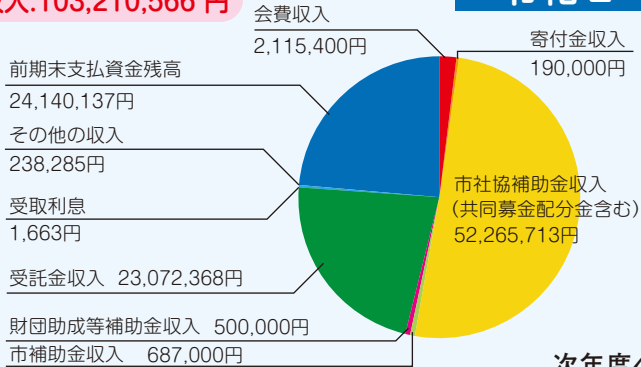
地区社協が実施主体となる福祉のまちづくり事業(「近隣ミニネットワーク推進事業」「ふれあい・いきいきサロン設置推進事業」「地区ボランティアバンク活動推進事業」)の3事業と、福祉のまちづくりプランの策定、地区社協活動拠点づくりを地域の実情や、新型コロナウイルスの感染拡大防止に注意を払いながら、引き続き支援を行いました。

介護予防・日常生活支援総合事業、生活支援体制整備事業では、今年度より生活支援コーディネーターが2名体制に拡充され、サロン活動や住民主体型生活支援訪問サービスなどの住み慣れた地域での支え合いの活動がより広がるよう、コロナ禍でサロン活動等の自粛が広がる中、限られた支援にはなりましたが、情報紙の発行や体操DVDの作成など、側面支援を中心に取り組みを進めました。

収入:103,210,566 円

令和2年度 決算

支出:77,325,093 円



次年度への繰越 ▶ 25,885,473円(事業間の繰入繰出金を除く)

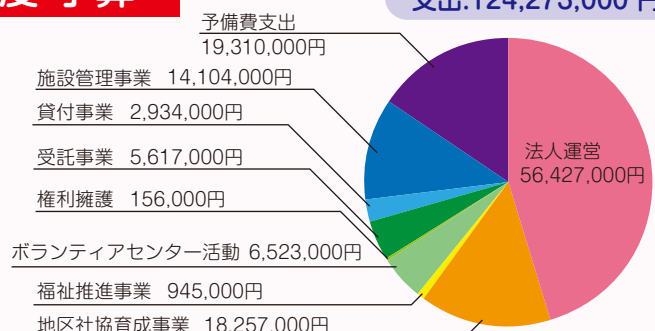
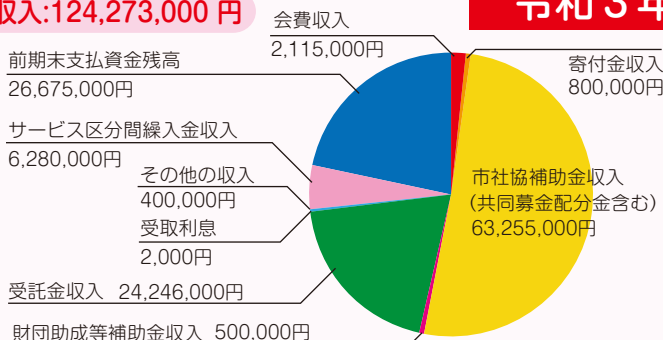
令和3年度 主要事業実施計画

- 1 法人運営事業**
 - ・法人運営会議の開催
 - ・各種連絡調整のための会議への参加
 - ・自主財源の醸成
- 2 企画・広報事業**
 - ・広報紙「社協あさきた」の発行
 - ・ホームページやSNS(Twitter、Facebook)を活用した情報発信
- 3 大会事業**
 - ・第40回安佐北区社会福祉大会の開催
- 4 部会・委員会事業**
 - ・事業部会、表彰審査委員会、生活福祉資金貸付調査委員会の開催
- 5 指定管理事業**
 - ・広島市安佐北区地域福祉センターの管理運営
 - ・広島市可部福祉センターの管理運営
- 6 地域福祉活動推進事業**
 - ・地区社協活動・組織強化の支援
 - ・地域福祉活動への援助
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業の実施
- 7 役職員研修事業**
 - ・研修会の開催
- 8 児童福祉事業**
 - ・ちびっこ広場の運営
 - ・ひとり親家庭親子ふれあい行事の支援
- 9 高齢者福祉事業**
 - ・在宅介護者の会、認知症の人と家族の会、男性介護者の集いへの協力
 - ・ひとり暮らし高齢者等緊急支援体制づくりの推進
 - ・集いの場サロン「ちょっと、ひとやすみ」の実施
- 10 障害児者福祉事業**
 - ・障害者小規模作業所や当事者団体への協力
 - ・精神障害者サロン「安佐北ほのぼのサロン」への支援
 - ・広島市自立支援協議会地域部会への参加
 - ・安佐北区精神保健福祉検討委員会への参加
- 11 ボランティアセンター事業**
 - ・ボランティアの育成、活動への支援
 - ・福祉教育推進事業の実施
 - ・災害ボランティアセンターの活動体制づくり
- 12 相談援助事業**
 - ・自立支援総合相談援助事業の実施
 - ・福祉サービス利用援助事業及び成年後見事業への協力
 - ・広島市くらしサポートセンターとの連携・支援
- 13 受託事業**
 - ・広島市障害者(児)社会参加支援ガイドヘルパー派遣事業の実施
- 14 貸付事務事業**
 - ・生活一時資金及びひとり親家庭等緊急援護資金の貸付事務
 - ・生活福祉資金の相談受付・貸付償還事務
- 15 その他の事業**
 - ・車椅子の貸出及び地区社協車椅子ステーション設置への支援等

収入:124,273,000 円

令和3年度 予算

支出:124,273,000 円



今できるボランティア 収集ボランティア

誰にでもできる身近で手軽な収集ボランティア。
集めていただいた資源は、
地域や世界のために活用されます。
あなたもぜひ始めてみませんか？

使用済み切手

切手のまわりを1cm残し、
できれば消印が入るように
切り取って下さい。

集まった切手は収集体
で整理した後、業者に買い
取ってもらい、収益金は地
域福祉等に活用されます。



ハガキ

書き損じなどの未使用の
官製ハガキは、郵便局に手数
料を支払って新しいハガキ
や切手などに交換し、新しい
ハガキを企業などに買い
取ってもらい、地域福祉等に
活用されます。



アルミ缶・プルタブ

収集体に集まったアルミ缶・
アルミのプルタブは貴金属廃品
回収業者に買い取ってもらい、障
害福祉サービス等事業所の収益
になったり、車いすを買って寄付されています。

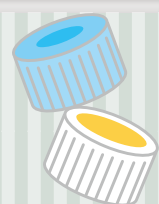
アルミ資源800kg相当でアルミ製車いす
1台分になります。



ペットボトルキャップ

収集体に集まったキャッ
プはリサイクル業者に買い取っ
てもらい、売却利益を「認定
NPO法人 世界の子どもにワクチンを 日本
委員会(JCV)」へ寄付しています。

JCV を通じて、世界の子どもたちへの
ワクチン接種の支援につながります。



収集体・受付場所は収集物により異なりますので、安佐北区社会福祉協議会ボランティアセンターまで
お気軽にお問い合わせください。

安佐北ボランティアフェスタ中止のお知らせ

先日開催されました安佐北区ボランティアグループ連絡会にて、今年度の安佐北ボランティア
フェスタは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止することとなりました。

新型コロナウイルスの影響が長期化している中で、来年度以降開催できる状況に落ち着い
ていることを願うところです。

車いす 無料貸出



- 在宅で緊急一時的に車いすを必要と
される方へ無料で車いすの貸出しを
行っています。
- 地域の方ができるだけ身近な場所で
車いすの貸し出しを利用できるように、
拠点を整備した地区社協への車いすの
配置も進めています。



よってみんなさい! はなしてみんさい!



身近な地域の困りごとについて、お住いの地域の地区社会福祉協議会(以下:「地区社協」と呼ぶ)に相談しやすい体制を支援する“地区社協拠点活性化支援事業”がスタートしています。今年度から3団体が新たに参画し、安佐北区は下記の4団体になりました。開設日には、常駐スタッフがおりますので、お気軽にお立ちよりください。

	亀山地区社協	NEW 亀崎地区社協	NEW 可部地区社協	NEW あさひが丘地区社協
場 所	まちづくり四日市役場	亀崎学区集会所	可笑屋2階	JAあさひが丘 コープビル2階
開設日	毎週 月・水曜日	毎週 月～土曜日	毎週 月・火・木曜日	毎週 月～金曜日
開設時間	10:00～12:00 13:00～14:00	9:30～12:00	10:00～12:00	10:00～12:00

弁護士無料法律相談開催のお知らせ

日 時 令和3年8月18日(水)13:00～16:00

場 所 安佐北区総合福祉センター

内 容 多重債務、破産、離婚、相続などについて
弁護士が無料で相談を受けます。
ひとり30分(定員6名)

申込方法 電話またはFAXにて受付けます。
なお、定員になり次第締め切りとさせていただきます。(原則、安佐北区内に居住する方を優先)

申 込 先

安佐北区社会福祉協議会
電話 814-0811
FAX 814-1895



お礼と ご報告

赤い羽根共同募金へ ご協力ありがとうございました。



令和2年度広島市安佐北区共同募金委員会 募金実績額
(令和3年3月31日現在)

11,485,667円

(内訳) 戸別募金: 9,314,857円 街頭募金: 154,432円
法人募金: 1,270,119円 職域募金: 638,096円
その他: 108,163円

広島市安佐北区共同募金委員会では、「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに募金活動を実施し、総額11,485,667円の募金をいただきました。みなさまのあたたかい理解とご協力に感謝します。

今年も10月1日から赤い羽根共同募金運動を実施します。

赤い羽根共同募金は、地域の福祉活動の他に、災害時のボランティア活動の支援にも活用されています。みなさまのご理解と一層のご協力をお願いいたします。



〈一般寄付〉
高陽山野草の会 様
恵木 初子 様
〈香典返礼の一部〉
沖 隆實 様
〈物品寄付〉
安佐北区
PTA連合会 様
足踏み式
消毒液スタンド
1台

安佐北区社協に、皆さまより多額のご寄付をいただきました。
皆さまのご厚意に感謝申し上げます。
謝申し上げ、ご報告いたします。
令和3年2月16日
～令和3年6月18日～

愛の灯